

第1章 総則

第1条 本会は、福島県糖尿病看護研究会と称する。

第2条 本会の事務局を下記におく。

済生会川俣病院 内科病棟
〒960-1406 福島県伊達郡川俣鶴沢川端 2-4

第2章 目的

第3条

1. 福島県の糖尿病看護に携わる医療従事者を中心として糖尿病看護全般の研究をおこなう。
2. 会員相互の教育と情報交換により連携を図り、専門看護領域としての糖尿病看護の向上発展を図ることを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 研究会の開催
2. 本会の目的達成に必要な事業
3. その他の事業

第3章 会員

第5条 本会の会員は、糖尿病教育・看護に携わるものとする。

第6条 本研究会に参加したものを会員とする。

第4章 役員及び運営

第7条 本会に次の役員をおく。

代表世話人	1名
代表世話人補佐	1名
会計	1名
監査	2名
世話人	若干名

第8条 世話人会は、代表世話人、代表世話人補佐、会計、監査、世話人で構成する。

第9条 代表世話人、代表世話人補佐、会計、監査は、世話人会において選出する。

第10条 世話人会は、本会の企画運営にあたる。

第11条 世話人会の開催は過半数(委任状含)をもって開催とする

第12条 代表世話人の任期は5年とし、再選は妨げない。

第13条 世話人の任期は2年とし、再選は妨げない。

第14条 研究会は、世話人会が運営にあたる。

第15条 研究会は原則として年1回開催する。

ただし世話人が必要と認めたものについては、開催可能とする。
また、研究会時に前年度の活動報告ならびに会計報告を行う。

第5章 会計

第16条 本会の運営及び事業に必要な経費は会費、寄附金、その他の収入をもってこれにあてる。

第17条 本会の会計年度は、4月1日より3月31日とする。

第6章 付則

1. 本会の会費は、研究会参加費1000円、年会費1000円とする。
2. 本会会則の変更は世話人会の議決により、
3. 総会の承認を得るものとする。
4. 本会会則は平成28年4月1日から施行する。

本研修会は、日本糖尿病教育・看護学会により
糖尿病療養指導士更新単位＜第1群＞看護の研修
4単位を申請中です。

日糖教看学一 共催 第〇〇-〇〇号

また、本研修会は「日本糖尿病療養指導士 認定
更新のための研修会」として＜第2群＞（糖尿病
療養指導研修単位）2単位を申請中です。

注）看護職の方は以上の申請のうちどちらかの一方の
選択になります。他の職種の方は2群のみの申請に
なります。

また、福島県糖尿病療養指導士認定2単位を申請中
です。

会場までのアクセス



共催：福島県糖尿病看護研究会
日本糖尿病教育・看護学会
福島県糖尿病療養指導士会
日本イーライリリー株式会社

第13回

福島県糖尿病看護研究会 プログラム

日時：平成29年11月26日（日）
9：30～17：15

会場：郡山市労働福祉会館
2階 中ホール



〒963-8014
福島県郡山市虎丸町 7-7
TEL：024 - 932 - 5279

【緊急連絡先・研修会問合せ先】
日本イーライリリー株式会社
糖尿病・成長ホルモン事業本部
北日本支店 松橋 孝幸
TEL：022-712-8060
FAX：022-712-8065
E-mail:matsuhashi_takayuki@lilly.com

第13回 福島県糖尿病看護研究会 プログラム

9:30～9:50 〈総会等〉

総合司会 星総合病院 看護師 椎根 寿子

開会の辞

寿泉堂総合病院 看護師 羽賀 貴子

代表挨拶・事業報告

済生会川俣病院 看護師 市川 より子

会計報告

たねだ内科クリニック 看護師 名城 真弓

日本糖尿病教育・看護学会報告

うめつLS内科クリニック 看護師 梅津奈津恵

〈本会〉

9:50～10:50 クリニカルトーキング 第一部

座長 会津医療センター 看護師 猪俣 利恵

1-1 「知的障害を有し、低血糖および高血糖昏睡で
頻回に救急搬送される1型糖尿病症例に対する
チームのかかわり」

済生会福島総合病院 看護師 菊地美智子

1-2 「糖尿病患者の低血糖対処時の
看護師の不安軽減への取り組み
-低血糖対策フローチャートを作成して-」

いわき市立総合磐城共立病院
看護師 宗方千恵子

1-3 「穿刺針30G採用穿刺器具と
穿刺針33G採用穿刺器具ワンタッチアクロの
使用感に関する比較検討」
せいの内科クリニック 看護師 磯野恵一

10:50～11:50 クリニカルトーキング 第二部

座長 会津中央病院 看護師 西郷 和枝

2-1 「糖尿病教育入院に参加した患者の一年後の変化」
一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院
看護師 小原いづみ

2-2 「病識が無くトラブルを繰り返し、
合併症が進行しているフットケアの一症例」
たねだ内科クリニック 看護師 藤澤恭子

2-3 「心不全、糖尿病性腎症を合併した
高齢2型糖尿病患者への継続指導と効果」
一般財団法人 大原記念財団 清水病院
管理栄養士 渡辺麻菜美

11:50～12:50 昼休憩
※昼食は各自ご準備願います

12:50～14:20 特別講演

座長 たねだ内科クリニック 看護師 名城 真弓

演題

「糖尿病療養指導に役立つ
糖尿病合併症の診かた、考え方」

演者

公立大学法人福島県立医科大学医学部
糖尿病内分泌代謝内科学講座

主任教授 島袋 充生 先生

14:20～14:30 休憩

14:30 グループワーク開始

司会 公立藤田総合病院 看護師 小田 真由美
福島県立医科大学 看護師 河野 聡子
竹田総合病院 看護師 山崎 和恵

14:30～14:45 事例

「糖尿病治療を中断し、
脳梗塞を発症した患者への療養支援」
提示 寿泉堂総合病院 看護師 羽賀 貴子

14:45～17:00 グループワーク

テーマ：糖尿病合併症

【グループワークファシリテーター】※50音順

市川 より子(済生会川俣病院 看護師)
猪俣 利恵 (会津医療センター 看護師)
梅津 奈津恵(うめつLS内科クリニック 看護師)
小田 真由美(公立藤田総合病院 看護師)
草野 ちづ (いわき市立総合磐城共立病院 看護師)
河野 聡子 (福島県立医科大学 看護師)
椎根 寿子 (星総合病院 看護師)
西郷 和枝 (会津中央病院 看護師)
関口 明美 (大原医療センター 看護師)
中村 雅代 (白河厚生総合病院 看護師)
羽賀 貴子 (寿泉堂総合病院 看護師)
名城 真弓 (たねだ内科クリニック 看護師)
山崎 和恵 (竹田総合病院 看護師)

17:00～17:15

閉会の辞

うめつLS内科クリニック 看護師 梅津 奈津恵